



日本技術士会神奈川県支部講演会（第115回 CPD講座）

会場講演なし  
Web : 200名

## 海洋底掘削による資源・エネルギー開発の現状と課題

～資源探査・開発から読取れる日本の状況と今後～

温室効果ガスの排出削減は喫緊の課題であり、その解決に向け、高効率なエネルギー転換手法の開発が世界中で進められています。エネルギー資源の乏しい我が国では、エネルギーセキュリティの観点から、新たなエネルギー資源の確保と資源の革新的利用技術も求められています。

講演 1 では、地球深部探査船「ちきゅう」をはじめとする掘削船により海洋底から採取された地質コア試料の保管・管理、それらを用いた先端的研究までを一貫して行う高知コア研究所の活動と成果について、ご紹介いただきます。講演 2 では、現在、国のプロジェクトとして進めている表層型メタンハイドレートの研究開発に関する研究体制や進捗状況に関して概要について、ご紹介いただきます。

本講演会は、Webのみによる配信の講演会です。

- 参加お申し込み時のメールアドレスに「参加用 URL」を配信いたします。
- 受講は申込者のみです。参加用 URL の転送、申込者以外の聴講はご遠慮ください。
- 講演聴講時はビデオとマイクをオフ設定でお願い致します。

日時 : 2022年10月22日（土） 13:30～16:50 （受付 : 13:15～）

会場 : Web配信のみで開催

参加費 : 日本技術士会会員（正・準） 2,000円  
一般の方、未入会技術士 3,000円 協賛団体 無料（2名/1社まで）

主催 : 日本技術士会神奈川県支部

### 【プログラム】

開会挨拶 日本技術士会神奈川県支部

■ 講演 1 13:45～15:05

#### 高知コア研究所の海洋掘削コアの保管・管理およびその先端的研究

講師 : 廣瀬丈洋 氏

国立研究開発法人 海洋研究開発機構 超先鋭研究開発部門(高知コア研究所) 研究所長  
博士（理学）

■ 講演 2 15:20～16:40

#### 産総研における表層型メタンハイドレートの研究開発の取り組み

講師 : 天満 則夫 氏

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 エネルギー・環境領域 総括研究主幹  
博士（工学）

閉会挨拶 日本技術士会神奈川県支部

参加お申し込み方法は裏面をご参照ください。

## ■ 申込方法

いずれかの方法で申し込んでください。

【会員の方】日本技術士会HPの新CPD行事申込から <https://www.engineer.or.jp/kaiin/password/cpdevent/cpdeventlist.php>

【未入会・一般の方】下記申込内容をE-mailにて [kanagawa@engineer.or.jp](mailto:kanagawa@engineer.or.jp) へ送信してください。

- ・氏名（フリガナ）
- ・所属・役職
- ・参加区分（日本技術士会会員（正・準）、未入会技術士、一般、協賛団体）
- ・技術士の技術部門
- ・連絡先（E-mailアドレス＝必須、必ず当日利用するアドレスを記載してください）
- ・連絡事項など

参加申込に記載いただいた個人情報にはCPD講座の運営の範囲で利用いたします。

■ 申込み締切り：2022年10月17日(月)

■ 定員：会場講演なし Web：200名

■ 参加費支払い方法：「新CPD行事申込」でWeb参加→会費請求時一括支払い

その他の方法で申し込んだ方→事前振り込みをお願いします。（後日メールにてご案内します）

■ お問合せ先

日本技術士会神奈川県支部（〒231-0023 横浜市中区山下町1番地 シルクセンターM209

TEL：045-210-0337 FAX：045-210-0338 E-mail：[kanagawa@engineer.or.jp](mailto:kanagawa@engineer.or.jp)